

1. 大会形式

- ・別表のとおり、5チームによる予選対抗戦、及び4チームによる決勝トーナメント戦とする。予選リーグは、ランキング上位3チーム（ホームチーム）と下位2チーム（アウェイチーム）に分け、その総当たり戦を行い、上位4チームが決勝トーナメントに進出できる。したがって、予選対抗戦における下位2チーム（アウェイチーム）の試合数は3試合、上位3チーム（ホームチーム）の試合数は2試合となるので、上位3チームにはあらかじめ勝ち点3が与えられている。
- ・優勝チームは平成21年度全国専門学校サッカー選手権大会出場を決定する南関東大会への出場資格が得られる。
- ・優勝チームは次の大会（平成21年度千葉県専門学校サッカー連盟杯大会）のシード権が得られる。

2. 試合形式

- ・予選リーグに関して
前半・後半各40分間とする。インターバルは12分とする。
若し、この時間内で勝敗が決定しない場合は引き分けとする。
- ・決勝トーナメントに関して
前半・後半各40分間とする。インターバルは12分とする。
但し、この時間内で勝敗が決定しない場合には、20分間（前半、後半とも10分）の延長戦で勝敗を決定する。
更に、競技時間内に勝敗が決定しない場合は、ペナルティ・キック方式で勝敗を決定する。
- ・予選リーグにおいて採用される勝ち点は、次のように定める。
勝利は、勝ち点 3
引分けは、勝ち点 1

勝ち点と同じ場合は、

- 1:得失点差
- 2:総得点
- 3:フェアプレイポイント
- 4:ランキング

上位4チームが決勝トーナメントに進出できる。

- ・千葉県総合スポーツセンターサッカー場の会場では、ボール6個によるマルチボール方式とする。各チームとも二人、スタッフを用意する。
- ・他の会場は、マネージャーズミーティングにて決定する。

3. 競技規則

- ・選手は必ず日本サッカー協会発行の選手証、及び学生証を携帯すること。
- ・選手の交代は、最大7名の交代要員のうち、5名までとする。
- ・本大会において、警告を2度受けた選手は、次の1試合に出場できない。
また、退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会本部の決定による。
- ・その他の規則については、日本サッカー協会「サッカー競技規則」（平成21年度版）による。

4. 注意事項

- ・各日共、第1試合のチームは準備（ゴール、ライン、フラッグ）をすること。
- ・各日共、最終試合のチームは後片付け（ゴール、フラッグ、トンホかけ、清掃等）

をすること。

- ・各試合共、試合開始40分前にマッチミーティングを行なう。その際、フィールド、及びGKのユニフォーム正・副、及びメンバー表4通を持参すること。
- ・各校共、ゴミはすべて持ち帰ること。
- ・その他、大会の運営にはできる限りの協力をする。
- ・以上の事項を守らなかったチームには相応の処分をする。

5. 南関東大会（兼 全国専門学校サッカー選手権大会出場決定戦）予定

- ・日時： 8月24日（月）予定
- ・主催： 埼玉県専門学校サッカー連盟
- ・会場： 上谷総合公園サッカー場（予定）
- ・キックオフ： 14:00

6. 平成21年度全国大会について

開催地は北海道に決定している。詳細は今後、全国専門学校サッカー連盟理事会にて決定される。

7. その他

- ・今年度、フェア・プレーチーム（1チームのみ）の表彰を行なう。
- ・対象になる試合は、全国専門学校サッカー選手権千葉県大会、及び千葉県専門学校サッカー連盟杯大会の2大会が対象になる。
- ・選出方法はポイント制で、一試合平均のポイントが少ないチームが表彰に当たる。ポイントは次の通りである。

退場	= 10点
ユニフォーム	= 7点
警告	= 3点

ポイントが同点の場合は、試合時間の長いチームを優先する。

若し、試合時間も同じ場合は、ランキング下位チームを優先する。

・〈ランキング〉

- 1位： 八千代リハビリテーション学院
- 2位： 大原簿記法律専門学校津田沼校
- 3位： 国際理工専門学校
- 4位： 船橋情報ビジネス専門学校
- 5位： 日本自動車大学校

以上